



帝産Lady

バスガイドが作る帝産ニュース



金岡潮里

陸前高田「行って・見て・伝えて」



復興のシンボル・奇跡の一本松の前で

帝産バスボラ95名が被災地に これから私達にできること

今、被災地では実際に現地を訪れる顔の見える支援が求められています。今回参加者の中には、自分達が行って何が出来るのか不安に思う方もいました。共演したミニコンサートでは、復興ソング「しあわせ運べるように」(東北アレンジ)と「花は咲く」を全員で合唱した際に、地元の方が涙する場面がありました。また、何か力になりたいという私達の想いが届いた事に歌っているガイドにも自然と涙が込み上げていました。終了後、地元の方から「また来てくださいね」と声を掛けられ、私達のボランティア活動で喜んで貰えたことを実感しました。今回のコンサート会場を提供していただいた慈恩寺の古山住職のお話では、住民は2年が経過し当時のことを話せるようになってきていると教えてくれました。今、被災地へ行って、聞いて、現状を伝えることが必要です。これから私達にできること、それは今の東北をできるだけ多くの人に伝えていくことです。東北の震災を風化させない為に。



高田保育所でハートフルコンサート



笑顔をお届けされました



側溝泥だし作業



慈恩寺の古山敬光住職に震災当時のお話を伺いました



東京のバスガールのアレンジで帝産のバスガイドを歌いました



偶然通りかかった住人の方から労いのお言葉と差し入れを頂きました



3台合流してSAで結団式

陸前高田戸羽市長に帝産バスボランティアを報告

落ちなかつた帝産バスは陸前高田・奇跡の一本松！
みんなの思いを直接被災地に届けたい

「私たち社員にとって阪神淡路大震災の高速道路で宙吊りとなった帝産バスは、陸前高田市民と同様、奇跡の一本松でありました」
亀岡社長から戸羽市長へは、このような話から始まり、被災した神戸で受けた恩を、今被災地に直接返したいという思いが語られ、今回の一連の活動報告がなされました。
戸羽市長から亀岡社長へは市長の著書である「被災地の本当の話をしよう」のまさに被災地の本当の現状が語られ、陸前高田の未来図の話がなされました。



阪神大震災 崩落した阪神高速道路で半分落ちかかった状態で奇跡的に止まった帝産バス(毎日新聞社提供)



亀岡社長 戸羽市長

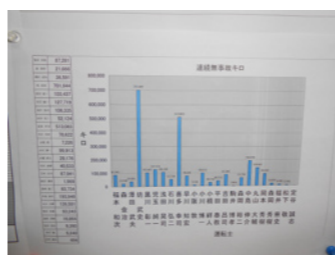
その際、戸羽市長には市役所の方々の紹介等ご協力をいただきました。
今回、戸羽市長におかれましては、下見の際もアポなしでお会いして頂き、この日も翌日天皇陛下が陸前高田市をご訪問されるという公務多忙の中、私たちの為に貴重なお時間を割いていただきました事を感謝致します。被災地の現状をできるだけ伝えていくのが私たちの使命であると痛感致しました。



亀岡社長、市川専務が応援に駆けつけ仮設住宅でのコンサートに歌で共演

安全だより

○無事故グラフで表彰を目指せ！○
帝産観光バスの無事故表彰は30万キロ、50万キロ、80万キロ、100万キロです。10万キロ無事故でも1年以上かかるのに表彰されるのは本当に大変。
そこで、奈良支店ではみんなが見えるところに無事故グラフがあります。棒グラフが少しずつ伸びていくのはみても気持ちいい！
運転士さんたちの毎日の積み重ね、事故の少ない奈良支店の秘密がここにある？



秘密？の棒グラフ



安全性評価認定制度 認定取得



運転士の坊さん 70万キロ無事故達成でプライベート表彰

編集後記

大山 新メンバーの金岡さん。いきなりの広報担当お疲れ様でした。バスボラは会社で留守番でしたが、フェイスブックで皆さんの様子を見ていたので一緒に行った気になっていきます。参加した皆さんが感じたことをつづやうって周りに伝えることができなかった私達にも手伝えることがきつとあります。

松本

今回バスボラに参加しました。ガイドさんが歌う復興ソングに陸前高田の方々が涙する場面に歌っているガイドと一緒に自分も泣いていました。自分たちの想いが伝わり、つながりがありました。私も多くの方に東北の今を伝えていきます。

金岡

GPJのお話を頂いた時は私でいいのかと不安でしたが、多くの方の協力が無事に完成しました。初めての貴重な体験有難うございました。



帝産観光バス株式会社

〒14000011
東京都品川区東品川四・一〇二七
電話〇三・五四六〇・二〇〇一
発行責任者 飯尾一重
「意見・」感想をお寄せ下さい。

帝産ロッヂは、文科省によるショートトラックスピードスケートのナショナルトレーニングセンター（NTC）に指定されています。帝産観光バスは「ソチオリンピック」を応援します。



ソチオリンピック応援レポート3 NTC準備OK!



氷上練習までの数ヶ月は筋トレ中心



熱を持った筋肉をアイシング。温泉ではありません

帝産ロッヂのスケートリンクでは、滑る水を維持し、選手に最高の練習環境を提供するために毎年、氷のリメイクをしています。この作業、実はとても大変で完了まで1ヶ月近くかかります。まず、もともとこの水を暖房で温めて溶かします。完全に溶けた所で冷凍機を再運転、スケートリンクが冷えたところで水を撒いて凍らせます。ただし、1回に撒く水は1ミリ未満。それが凍るのを待ってまた水を撒くという繰り返しなのです。3日徹夜で作業してようやく3センチ〜4センチの厚さになるそうです。



3日3晩、水を撒いて最高の氷が出来上がりました

ソチオリンピックまで8ヶ月を切り、いよいよショートトラックスピードスケートのナショナルチームが本格始動。NTC（帝産ロッヂ）も一緒に戦います！

第二回奈良帝産OB会総会開催

先月6月30日（日）に第二回奈良帝産OB会総会が奈良ロイヤルホテルにて開催され、43名と大勢の方が出席しました。久々に会う懐かしい顔に楽しい時間を過ごすことができたよであっという間の時間でした。発足して2年とスタートしたばかりですが、頑張って盛り上げていきましょう。



全員で記念写真



ガイドおすすめ情報 奈良

天理スタミナラーメン



国道沿いなのでかなりの交通量です

今まで甘〜いスイーツの紹介が多かったと思いますが、天理といえば天理ラーメン！というわけで今回は「天理スタミナラーメン」をおすすめします。

とんこつベースのピリ辛ラーメン！白菜たっぷり、シャキッとした歯ごたえがポイント。嬉しいことに頼めば「にんにく抜き」も可能だそうで仕事の前日でも安心♥
支店の事務社員もよく食べに来るそうです。
是非皆さんもどうぞ！！

■お店情報

天理スタミナラーメン
電話 屋台なのでありません
営業 18時〜26時
休日 無休 台風などが来ない限り(笑)
場所 国道169号線 天理中央郵便局前



メニューはいってシンプル

ガイドレポート（奈良編）

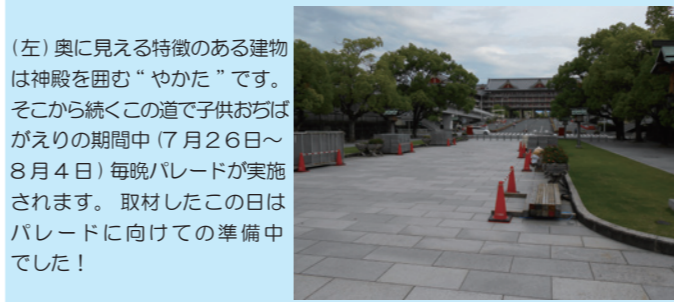
奈良支店が天理市に引っ越してきてはや9年。地元の皆さんにも「犬のマークの帝産バス」が少しずつ浸透してきました。そこで今回は私たちの住む天理市を総力取材。「宗教都市」天理市のいろんなところをご紹介します。



天理駅から県内一長い本通りアーケードを抜けると天理教教会本部があります。市の名称は天理教に由来。

（左）天理教といえばやっぱり南門（通称「黒門」）大きいですね〜

（右）なんといっても中心はココ「神殿」。日の出、日の入にあわせてお勤めされます。もちろん一般の人も入れます。私も入らせて頂きましたが写真はNGです。皆さんも是非一度ご自分の目でどうぞ！



（左）奥に見える特徴のある建物は神殿を囲む「やかた」です。そこから続くこの道で子供おちばがえりの期間中（7月26日〜8月4日）毎晩パレードが実施されます。取材したこの日はパレードに向けての準備中でした！



皆さんも見たことありますよね！天理教の教紋です



お忙しいところ取材に快く応じて頂いた畑林さん、有難うございました！



天理駅は天理市の玄関口。上がJR線で下が近鉄線。電車は2両編成で、扉は一番前しか開きません。



天理といえば「天理ラーメン」が有名。元祖は40年以上前に天理で屋台からスタートした彩華ラーメン。最近では「天理スタミナラーメン」が有名です（詳しくはおすすめ情報へ）



楽しく活動しています

奈良支店ゴルフ部が先日1泊で合宿を行いました。賢島CC(毎年minuzunoオープン開催)と浜島CCでの2ツレイを行い、夜は豪華な魚料理を頂き楽しい2日間となりました。もっと部員が増えるように現在も勧誘中です。皆さん入りませんか？



澤田武夫運転士さんお疲れ様でした

運転士の澤田さんが、7月5日で65歳を迎え、3年の定年延長を無事に勤め退職となりました。25年という長い間本当にお疲れ様でした。これからも嘱託運転士としてまだまだ活躍してください。宜しくお願いします！

支店紹介